

1. 科目名 (単位数)	福祉と経営Ⅱ (2単位)		3. 科目番号	SBMP1131
2. 授業担当教員	中野 隆之			
4. 授業形態	テキストの内容を基にして、ケーススタディーについて受講生によるディスカッションを行う。		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	福祉と経営Ⅰを受講していることを前提として授業を行う			
7. 講義概要	春期の「福祉と経営Ⅰ」ではテキストに基づいて基礎知識を学んだ。本講義では、この基礎知識を前提として、福祉(介護)業界における経営課題をいかにして解決するかについて、ケーススタディーを中心にグループディスカッションを通じて全員で考えていく。グループディスカッションを踏まえて考えたことについては必ず次週までにレポートとして提出すること。			
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 福祉(介護)業界における経営課題の解決策を具体的に考えることができるようになる。 自分の考えを自分の言葉で発表し、他人が理解できるように伝えることができるようになる。 			
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	アサインメントは特に課さないが全授業を通して、ディスカッションの対象となるテーマを計4つ与えるのでそれぞれ決められた期日、時間までにレポートを提出すること。この場合の提出期限や提出方法は別途指定する。期限経過後の提出は一切認めない。			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 馬場博編、『はじめて学ぶ介護福祉のマネジメント』日本医療企画、2015。</p> <p>【参考書】 社会福祉士養成講座編集委員会編『福祉サービスの組織と経営(第5版)』中央法規。 野中郁次郎著『経営管理』日経文庫、日本経済新聞社。</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> ケーススタディーやグループディスカッションにおいて、積極的に発言し、議論に参加していたか 4つのレポート課題につき、それぞれのテーマに対して、経営課題の解決策を具体的に考えることができるか <p>○評定の方法</p> <p>授業への積極的参加度 20%</p> <p>レポート 80% (4つのレポートについてそれぞれ20%)</p>			
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> (ZOOM授業の場合) 授業中はビデオおよびカメラをONにすること。 特段の理由なくビデオをONにせず、かつ教員からの呼びかけにマイク等で反応しない学生は欠席扱いとする。 (対面授業の場合) 授業中にスマホ、私語、居眠りの多い者は教壇最前列に座らせ、担当教員による厳重な監督下におく。 本講義は、春期の「福祉と経営Ⅰ」を学習していることを前提としてディスカッション形式によるグループワークを頻繁に行っていきます。基礎知識がない状況でディスカッションをしても表面的な議論しかできませんので、「福祉と経営Ⅰ」での学習内容をよく復習しておいて下さい。 ディスカッションに当たっては、他人の意見を否定するのではなく肯定的にとらえ、建設的な議論を全員で作上げていくようにしてください。 将来福祉や様々なサービス業務でチームリーダーや管理職に携わる際に役立つ有効なセンスを磨く、という意気込みで講義や演習に臨んでください。 授業中、積極的に自分の考えを持ち発言すること。講義・演習を単に学課を学ぶ場としてではなく、自分の考えをまとめ、発言する、文書化する、といった今後の学生生活や社会生活に必要なトレーニングの場と考えてください。 理解が不十分な点については放置せず授業中やオフィスアワーを利用して積極的に質問して下さい。 			
13. オフィスアワー	別途、通知します。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	福祉と経営Ⅰの総復習	事前学習	福祉と経営Ⅰで学んだことを復習する。	
		事後学習	福祉と経営Ⅰで学んだことを再確認する。	
第2回	福祉と経営との関係(演習を含む)	事前学習	福祉と経営Ⅰの第5回目の授業で使用した資料をよく読む	
		事後学習	現代社会において介護福祉サービスを継続的にこなす上では経営に関する知識や能力が必要であることを理解する。	
第3回	高齢者の住まい	事前学習	福祉と経営Ⅰの第6回目の授業で使用した資料をよく読む	
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめてみる。	
第4回	事例研究： コンプライアンス (コムスン事件)	事前学習	福祉と経営Ⅰの第7回目の授業で使用した資料をよく読む	
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめてみる。	
第5回	福祉事業者が行うことができる介護保険外サービス(演習を含む)	事前学習	福祉と経営Ⅰの第1回目の授業で使用した資料をよく読む	
		事後学習	福祉業界が行うことができるビジネス領域を整理する。	
第6回	アジア諸国の介護事情(演習を含む)	事前学習	出身国での高齢化、人口構成、保険・年金制度、介護ビジネスなどがどのようになっているかあらかじめ調べて整理する。あらかじめ配布する資料をよく読む。	
		事後学習	自国の介護事情を理解し、自国における社会福祉ビジネスの進展の可能性を考える。	

第7回	レポート課題① 人材定着率の向上を目指して	事前学習	あらかじめ配布する資料をよく読む。
		事後学習	グループディスカッションの結果を踏まえて、考えたことをレポートとして提出する。
第8回	外国人介護福祉士等の受け入れ	事前学習	あらかじめ配布する資料をよく読む
		事後学習	日本で就職するために必要な労働ビザの取得できる職種を理解し、福祉業界での活用の可能性を考える。
第9回	リーダーシップを高めるために	事前学習	福祉と経営Ⅰの第13回目の授業で使用了資料をよく読む
		事後学習	授業でおこなった演習を振り返り、自己が成長する際のヒントとする。
第10回	レポート課題②リーダーシップを高めるために	事前学習	福祉と経営Ⅰの第13回目の授業で使用了資料をよく読む
		事後学習	ディスカッションの中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめてみる。
第11回	リーダーシップを高めるために	事前学習	前回(第9回)、前々回(第10回)でおこなった演習の結果を振り返る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめてみる。
第12回	レポート課題③ リーダーシップを高めるために	事前学習	あらかじめ配布する資料をよく読む
		事後学習	グループディスカッションの結果を踏まえて、考えたことをレポートとして提出する。
第13回	コスト削減	事前学習	福祉と経営Ⅰの第1回、第8回目の授業で使用了資料をよく読む
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめてみる。
第14回	レポート課題④ コスト削減に関する事例	事前学習	前回(第13回)の授業で使用了資料をよく読む。
		事後学習	グループディスカッションの結果を踏まえて、考えたことをレポートとして提出する。
第15回	最終まとめ	事前学習	ここまで未消化であった事項を整理する。
		事後学習	ここまで学んだことを整理し、福祉と経営の関係について自分の考えをまとめる。